

日本化学繊維協会

(職員募集：技術系総合職)

日本化学繊維協会は、今年度に技術系総合職（1名）を採用します。ご関心のある方は、下記の説明会にご参加ください。

- **名称**：日本化学繊維協会（Japan Chemical Fibers Association） WEB サイト：<https://www.jcfa.gr.jp/>
- **事業内容**：国内の化学繊維工業の健全な発展をはかるためにつくられた化学繊維メーカー等の団体で、主に、サステナビリティ対応、官庁・他団体との連絡・折衝、調査・情報収集、資料・統計集の頒布などを行っている。
- **本部所在地**：東京都中央区日本橋本町 3-1-11（繊維会館 7 階）
- **募集人員**：技術系総合職（1名）
 - ・既卒・20 歳代が原則（一定の研究者、社会人としての経験がある方が望ましい）
 - ・各種委員会の事務局として、会員各社の技術系役員・社員を委員とする委員会の運営、事業の企画・立案、推進に当たる。
 - ・事業には、例えば、資源循環やバイオ技術、カーボンニュートラル、省エネなどのサステナビリティ対応、標準化推進事業、内外への情報発信事業、海外技術調査、官庁などを含む各種連絡折衝などがある。
 - ・勤務地：東京（転勤なし）
- **選考方法**：書類・面接（2024 年 11 月頃（予定））
- **勤務開始時期**：応相談（2025 年 1~4 月（予定））

【化学繊維産業と日本化学繊維協会の役割】

- 世界の繊維需要は人口増加と経済発展とともに増え続けており 1 億トンを超えています。このうち、約 75%が化学繊維で世界の必要繊維量を支えています。化学繊維の用途は、衣料品や寝装寝具、インテリア関係はもとより、自動車用をはじめとする工業用、農業・水産、土木建築、航空宇宙、メディカルに至るまで極めて多岐にわたり、安全・安心で快適な暮らしに役立っています。
- 日本の化学繊維メーカー（日本化学繊維協会の会員会社）は、炭素繊維を含む高機能・高性能繊維の分野で新しい素材を生み出し続け、現在も世界最高水準の技術力を有します。世界的にサステナビリティ対応が重要課題とされる中、リサイクル対応、バイオベース化、生分解・海洋生分解、環境配慮型製造・加工技術、AI や DX を活用したスマート工場化等が重要課題となっています。日本化学繊維協会は、こうした課題に会員会社とともに取組み、日本の化学繊維産業の優位性を強固なものにしていくことを目指しています。
- 一緒に考え、サステナブルな社会の実現に向けて取組んでくれる仲間をお待ちしています。



説明会の開催日時と場所：

◇ 日時：

◇ 場所：